

## ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

## 支援金送付先

当団体は認定NPOの認可を受けており、皆様のご寄付は「寄付金控除」の対象になります。

郵便振替	【口座番号】 00130-5-24249 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2069305 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2915961 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため
郵便振替口座	【口座番号】 00120-5-417839 【加入者名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

## 礎の石孤児院・会員(パートナー)募集中

私たちNPO法人「礎の石孤児院」では皆様のご支援金によって各孤児院の運営が支えられており、子どもたちが養われております。定期的に支援金をもって支えてくださる会員を募集しております。

- 会費:1口500円~/月 ●お一人様、何口でも寄付できます
- 会費の納入は【一括】もしくは【分割】を選択できます

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所またはEメールアドレスまでお送りください。(※正会員のお申し込みをご希望の方は事務局にお問い合わせ願います)

特定非営利活動法人 礎の石孤児院東京事務局  
〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレインズヒル岩崎201  
TEL:03-5740-8814 FAX:03-5740-8817  
E-mail:ishizue@athena.ocn.ne.jp

礎の石孤児院WEBSITE <https://cornerstone.or.jp>



お菓子をまっている子どもたち(カンボジア)

みなさまの継続した温かいご支援を心から感謝します。

その愛によって孤児院に来る子どもたちが健やかに育まれています。

先日、日頃より礎の石孤児院をご支援いただいているNPO青少年ワールドサポート21主催のチャリティーパーティーにご招待いただき、200名を超える出席者の中、会の冒頭で真境名総主事より、これまでの寄付への感謝とザンビアでの学校運営についての宣伝をすることができました。

出席者の中には国会議員をはじめ各界でご活躍されている多くの著名な方々がおられ、多くの方々から、そのご支援の申し出や関心と興味が寄せられました。

また、味の素ファンデーションの助成金に関しても、ザンビアに関しての事業計画と予算計画が、受理されました。

働きがさらに広がり多くの子どもたちを助けることができるように、これからも更なるご支援を心からよろしくお願いいたします。

## カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チョムリアプスワ!(こんにちは!)『礎の石孤児院』の働きの為の皆様からのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。2月に大学の日本語学科で5年間(日本留学期間を含む)学んで来たNAが、無事に卒業式を迎えました。ここまで歩いてこられたのも、日頃から支えてくださっている皆様の温かいご支援のおかげです。心より感謝申し上げます。現在NAは、先日受けた試験の結果を待っているところで、卒業後の新しい一歩に向けて準備を進めています。これまで孤児院には、皆様から頂いたキーボードやギター、バイオリンなどがあり、子ども達が楽器に触れ練習する機会が持てたらと願っていましたが、卒業生の1人の結婚相手の方が様々な楽器を演奏できることが分かり、プノンペン市内に住んでいるので尋ねてみたところ、週に1度来て子ども達に教えてもらえるようになりました。また、卒業生のLEからは「子ども達に簡単な英語を教えたい」と申し出があり、早速週1の英語クラスも始まりました。楽器の練習も英語のクラスも、子ども達はとても喜んで参加しています。皆様からの温かいご支援と、そのご支援を受けた卒業生達からの温かい思いにも感謝しています。



NAが無事に大学を卒業しました!これまでのご支援に感謝いたします。

## フィリピン孤児院レポート

エレノア・V・タイロス

フィリピンの子どもたちに対する皆様のご支援ご協力を心から感謝致します。フィリピンでは、2025~2026年度の授業が3月31日で修了する予定です。現在、就学支援生たちは期末試験に向けて勉強に励んでいます。期末試験の後は、表彰式、進級式、卒業式で行う発表の練習が始まります。また、10年生と12年生の生徒たちは、「現代の若い世代における効果的な学習環境と戦略的な学び方」というテーマで、リサーチや卒業論文の作成に取り組んでいます。このテーマについて意見を求められた際、これまでの経験をもとに、いくつかの大切なポイントを生徒たちに伝えました。例えば、家族は子どもにとって最大の励まし手であり支援者だが、子どもたちの将来に悪影響を与えないために、甘やかしたり誤った選択を許してはいけないであったり、正しい選択は良い結果をもたらす、誤った選択は悪い結果を招く。そして一度選んだ結果は、後から取り消すことができない、というようなものです。皆様の温かい支えにより、子どもたちは日々学び、成長を続けています。2026年度も子どもたちが学校教育を受け続けることが出来るように、引き続き皆様のご支援ご協力をよろしく願いいたします。



高校教師でスタッフのグレイス(中央)、高校のプロムにて

## ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

ムリシャーニ(お元気ですか)? 皆様の日頃の温かいご支援に心から感謝申し上げます。コーナーストンではこの4月、夢だった修学旅行ができる事になりました。ふたつの学年だけですが、パートナーシップを結んでいるフレンチスクールが出資して下さる事になり、双方の子ども達が一緒にバスに乗って一泊二日の旅行に出発します。今年は思いがけず雨季が長引いていますが、その時には快晴に恵まれる事を期待しています。



建設予定校舎(左)の模型

さて、今年7年生達が中高等学校に入学するための受験があります。そして試験に合格した生徒達を受け入れる準備が必要なのですが、今の私たちの中高等学校の校舎では十分な教室がありません。緊急に今年中に新しく校舎を建設し、高校3年生までが学べるようにしなければならぬのですが、そのために約3千万円程必要になります。どうか皆様のお心添え、ご支援を宜しくお願い致します。また、車両の故障が日々続き、たくさんのお金が修理費に用いられてきています。そろそろ限界に近く、新たに四駆の自動車を必要としていますので、こちらも引き続きご支援の程を宜しくお願い致します。

## 松本弘子さんのイラスト



日本から届いた浴衣を喜んで着て踊るザンビアの男の子たち

礎の石孤児院  
×  
Congrant寄付

あなたの想いが  
子どもたちの未来に届きます

ワンクリックで、今日から支援を始められます。子どもたちの笑顔を、あなたの寄付で守ってください。

